



平成23年度学術研究船淡青丸運航計画・実績(寄港地停泊除く)

航海番号	レグ	調査海域	航海期間	主席研究者	課題提案者	所属	整理番号・研究課題名
-	-	-	4.1	-	-	-	横浜停泊
-	-	-	4.2 ~ 4.4	-	-	-	J横停泊
KT-11-E02	-	伊豆小笠原海溝、相模湾、駿河湾	4.5 ~ 4.10	長谷川 繁行	-	海洋研究開発機構	「淡青丸」習熟航海
KT-11-5	-	遠州灘-房総	4.13 ~ 4.22	小松 幸生	小松 幸生	東京大学	春季の黒潮下流域におけるNutrient Streamの生態系への効果とイワン類仔魚の初期減耗過程の解明
KT-11-6	-	三陸宮城沖	4.26 ~ 5.3	藤本 博巳	藤本 博巳	東北大学	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明
-	-	-	5.4 ~ 5.7	-	-	-	函館停泊
KT-11-7	-	北海道南東海域	5.7 ~ 5.12	鈴木 光次	鈴木 光次	北海道大学	春季親潮珪藻ブルーム期の基礎生産特性と物質地球化学過程の動態に関する研究
-	-	-	5.13 ~ 5.16	-	-	-	函館停泊
KT-11-8	-	オホーツク海(網走沖)・北海道沖日本海	5.17 ~ 5.24	小島 茂明	小島 茂明	東京大学大気海洋研究所	系統地理と耳石解析によるオホーツク海日本海間における深海底魚類の分散と隔離、すみ分け過程の解明
-	-	-	5.25 ~ 5.26	-	-	-	小樽停泊
KT-11-9	-	日本海中部・北海道沖日本海	5.27 ~ 6.3	長谷川 和範	長谷川 和範	国立科学博物館	日本海における深海性動物相の解明と汚染物質の調査
-	-	-	6.4 ~ 6.6	-	-	-	境港停泊
KT-11-10	-	日本海山陰沖	6.7 ~ 6.10	辻本 彰	辻本 彰	島根大学	日本海南部対馬暖流域における最近のベントス群集の変化と海水温上昇との関係
-	-	-	6.11	-	-	-	長崎停泊
KT-11-11	-	薩摩硫黄島・喜界カルデラ	6.12 ~ 6.19	清川 昌一	清川 昌一 佐野 有司	九州大学 東京大学大気海洋研究所	喜界カルデラの形成過程とカルデラ底における堆積作用の解明(清川) 浅海熱水系におけるヘリウム・フラックスと深海サンゴの研究(佐野)
-	-	-	6.20 6.21	-	-	-	鹿児島停泊
KT-11-12	-	九州・四国沖	6.22 ~ 6.27	嶋永 元裕	嶋永 元裕 狩野 泰則	熊本大学 東京大学大気海洋研究所	九州・四国沖における底生生物の生態学的・系統分類学的研究および海底堆積物組成の解析(嶋永) 「生きている化石」単板類の進化的研究(狩野)
-	-	-	6.28 6.29	-	-	-	神戸停泊
KT-11-13	-	大阪湾	6.30 ~ 7.1	川幡 穂高	川幡 穂高	東京大学大気海洋研究所	瀬戸内海東部、大阪湾における古海洋学的研究 -縄文時代、弥生時代、古墳時代の人間活動と周辺環境の復元-
-	-	-	7.2 7.3	-	-	-	和歌山停泊
KT-11-14	-	紀伊半島周辺・黒潮流域	7.4 ~ 7.7	猿渡 敏郎	猿渡 敏郎	東京大学大気海洋研究所	黒潮を介した、小型底魚類の加入・着底機構に関する研究
-	-	-	7.8 7.11	-	-	-	新宮停泊
KT-11-15	-	南海トラフ	7.12 ~ 7.16	山野 誠	山野 誠	東京大学・地震研究所	地殻熱流量測定による東南海・南海地震震源域境界付近の温度構造の研究
KT-11-17	-	三陸沖沿岸・震源周辺	7.29 ~ 8.5	浜崎 恒二	浜崎 恒二 長沼 毅 ジェンキンス ロバート 芦 寿一郎	東京大学大気海洋研究所 広島大学 横浜国立大学 東京大学大気海洋研究所	巨大海底地震に伴う再堆積過程及び生態系の変化に関する研究(浜崎) 陸と海をむすぶ原生生物ラビリントウの津波後の分布(長沼) 東日本大震災による深海底生生物相への影響評価(ジェンキンス) 地震動にともなう海底懸濁層の発生と堆積についての研究(芦)
KT-11-18	-	三陸～道東沖合	8.6 ~ 8.12	渡邊 良朗	渡邊 良朗	東京大学大気海洋研究所	親潮系冷水域におけるカタクテイワシの初期生態研究
-	-	-	8.13 ~ 8.14	-	-	-	函館停泊
KT-11-19	-	日本海東部	8.15 ~ 8.20	松野 健	松野 健	九州大学応用力学研究所	日本海中深層における鉛直拡散係数の計測と水平循環の推定
KT-11-20	-	下北半島沖	8.21 ~ 8.25	豊福 高志	豊福 高志	海洋研究開発機構	古溶存酸素proxyの確立 - 有孔虫の生物多様性・群集組成・殻中のredox sensitiveな元素組成のアプローチ
-	-	-	8.26	-	-	-	八戸停泊
KT-11-21	-	東北地方太平洋沖・沿岸	8.27 ~ 9.2	木戸 元之	木戸 元之 佐藤 克文 入江 博樹	東北大学 東京大学大気海洋研究所 長岡技術科学大学	三陸沖合における海底測地観測、沿岸潮流調査および海鳥の行動生態に関する研究(震災対応)(木戸) バイオロギング手法による三陸沿岸海域における高次捕食動物の行動生態(佐藤) 沿岸域での表層潮流の動向調査(入江)
-	-	-	9.3 ~ 9.5	-	-	-	八戸停泊(台風避泊含む)
KT-11-22	-	茨城県及び福島県東方の大陸棚及び大陸棚斜面とその上とその	9.6 ~ 9.13	田中 潔	田中 潔	東京大学大気海洋研究所	常磐沖沿岸およびその周辺海域における海洋循環と海洋環境に関する研究(震災対応)
-	-	-	9.14 ~ 9.16	-	-	-	台場～高知回航
-	-	-	9.17 ~ 9.21	-	-	-	高知停泊(台風避泊含む)
KT-11-23	-	宮古島周辺海域	9.22 ~ 9.29	佐藤 光秀	佐藤 光秀	東京大学	貧栄養海域の生物生産における「島効果」の評価
-	-	-	9.30 ~ 10.1	-	-	-	鹿児島停泊
KT-11-24	-	鹿児島湾	10.2 ~ 10.8	巻 俊宏	巻 俊宏	東京大学生産技術研究所	自律型海中ロボット群による鹿児島湾熱水チムニーおよびサツマハオリムシ群集のマルチセンサーマッピング
-	-	-	10.9	-	-	-	鹿児島停泊(台風避泊含む)
KT-11-25	-	熊野灘・遠州灘・駿河湾を含む南海トラフ	10.10 ~ 10.15	豊福 高志	北里 洋	海洋研究開発機構	Lysocline Ecosystem: 石灰化と溶解との狭間の生態系
KT-11-26	-	伊豆・小笠原	10.16 ~ 10.24	飯笹 幸吉	飯笹 幸吉	東京大学	小笠原山嶺神礁周辺海域の火山フロント-背弧リフト域における海底熱水鉱床の調査研究
KT-11-27	-	福島沖・三陸沖	10.26 ~ 11.2	植松 光男	植松 光男 乙坂 重嘉 西川 淳 早川 和一	東京大学大気海洋研究所 日本電子力発電開発機構 東京大学大気海洋研究所 金沢大学	福島原子力発電所事故により大気・海洋環境へ放出された放射性物質の分布と生物地球化学的挙動の観測(震災対応)(植松) 福島沖における放射性核種の循環と蓄積に関する研究(乙坂) 福島沖における動物プランクトン群集を中心とした海洋生態系の放射能モニタリング(西川) 福島原子力発電所事故に伴う放射性物質による広域大気・海洋汚染とその減衰の把握(早川)
KT-11-28	-	東北沖	11.10 ~ 11.17	藤本 博巳	藤本 博巳	東北大学	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明
KT-11-29	-	伊豆・小笠原諸島周辺	11.21 ~ 11.27	山本 啓之	山本 啓之	海洋研究開発機構	熱水活動域における微生物ループと動物プランクトン捕食連鎖の構造解析
-	-	-	11.28 ~ 11.29	-	-	-	鹿児島停泊

平成23年度学術研究船淡青丸運航計画・実績(寄港地停泊除く)

航海番号	レグ	調査海域	航海期間	主席研究者	課題提案者	所属	整理番号・研究課題名
KT-11-30	-	南西諸島周辺	11.30 ~ 12.8	荒井 晃作	荒井 晃作	産業技術総合研究所	沖縄島-宮古島に沈みゆく島嶼に関する地質層序・構造運動に関する研究(荒井)
					板木 拓哉	産業技術総合研究所	第四紀黒潮変動の解明とIODPプロポーザルのサイト・サーベイ(板木)
KT-11-31	-	南西諸島周辺	12.11 ~ 12.17	塚本 勝己	塚本 勝己	東京大学大気海洋研究所	沿岸域におけるウナギの産卵回遊生態と接岸回遊生態解明
KT-11-32	-	東シナ海	12.20 ~ 12.25	小松 輝久	小松 輝久	東京大学大気海洋研究所	12月における東シナ海、流れ藻の分布と移動
-	-	-	12.26 ~ 12.28	-	-	-	ドック回航(鹿児島～大阪)
-	-	-	1.5 ~ 1.21	-	-	-	修繕工事 (サノヤス造船所大阪製造所)
KT-12-Eng	-	伊豆・小笠原 海域 相模湾	1.21 ~ 1.27	田中 隆	-	海洋研究開発機構	「淡青丸」一般修繕工事終了後の調査観測装置の性能確認試験
-	-	-	1.28	-	-	-	回航(J横～台場)
KT-12-1	-	三陸沖から 相模湾にか けての沿岸	3.4 ~ 3.9	西田 周平	西田 周平	東京大学大気海洋研究所	沿岸生態系における放射性物質の分布と動態に関する研究(震災対応)
KT-12-2	-	伊豆七島海 域～日本南 方海域	3.11 ~ 3.16	臼井 朗	臼井 朗	高知大学	鉄マンガン酸化物クラスト形成の時空変動と海洋循環
KT-12-3	-	東シナ海	3.19 ~ 3.29	小松 輝久	小松 輝久	東京大学大気海洋研究所	東シナ海の流れ藻の分布と移動